

平成13年度東京都監理団体経営目標の達成状況・経営実績の概要

1 経営目標の達成状況の概要

(1) 経営目標の設定と達成度評価

- 監理団体改革の一環として、団体の経営責任及び都の指導監督責任を明確にする目的で、平成13年度より、経営評価制度を見直し、団体自らが各年度ごとに経営目標を設定し、その達成度を評価することとした。
- 公益法人については、自律的経営に加え、その公共性をどれだけ発揮できたかを、また、株式会社については、経営改善と収益向上にどれだけ努力し、成果をあげたかを評価対象としている。
- 達成度評価は、評価結果を翌年度以降の経営改善に確実に反映させ、各団体のインセンティブを高めることを目指したものである。
評価が、より実効性のあるものとなるよう、毎年度、経営目標を厳しく見直していく。
- 経営目標の指標は、「成果」、「費用対効果」、「財務」、「経営改善計画達成状況」の4項目である。

(2) 目標の達成状況

目標値の9割以上を達成できた団体は、対象53団体中、27団体(51%)であり、9割を達成できなかった団体は、26団体(49%)である。

目標の達成率	団 体 数	評 価
90%以上	(財) 東京税務協会 多摩都市モノレール(株) など27団体	◎
90%未満 75%以上	(財) 東京都体育協会 (株) ゆりかもめ など18団体	○
75%未満	(財) 東京都健康推進財団 首都圏新都市鉄道(株) など8団体	△

(3) 各団体の目標及び達成状況

「平成13年度東京都監理団体経営目標及び達成状況」のとおり

(4) 役員報酬

9割を達成できなかった団体の常勤トップは、14年度の役員報酬が5%削減となる。

2 経営実績の概要

(1) 公益法人（37団体）

総収入	4,207億円
総支出	4,228億円
当期収支差額	▲ 20億円

○当期黒字及び収支均衡団体 29団体

○公益法人の支出は、基本的に収入見合いとなっており、当期収支差額がマイナスの団体も、次期繰越収支差額はすべての団体が黒字である。

（当期収支差額がマイナスとなった団体の例）

（財）東京都新都市建設公社 長期借入金の前倒返済による

（財）東京港埠頭公社 埠頭整備にともなうクレーンの除却損等による

(2) 株式会社（21団体）

総収益	2,122億円
総費用	2,314億円
当期利益	▲ 192億円

○当期黒字会社 11社

○長期借入金のある15団体のうち、13団体が前年度より借入金が減少している。

(3) 都財政支出額

平成13年度目標値	平成13年度実績値	増(▲)減
2,128億円	1,979億円	▲149億円

○監理団体に対する都財政支出額は、1,979億円であり、「監理団体改革実施計画」で設定した13年度の目標額2,128億円から、さらに149億円の削減となった。

(4) 各団体の経営実績

「平成13年度東京都監理団体の経営実績」のとおり